

【重要】 重点点検報告様式については、3ヶ月間の点検結果を1枚にまとめて報告して下さい。

① 「保有台数」については重点点検の実施期間(3ヶ月間)の平均台数を四捨五入し、整数値で記入してください。

重点点検報告様式					別紙 1
支局等)	大型バス (貸切)	大型トラック (被牽引車を除く)	大型トラック (被牽引車)		
保有台数	台	台	台	台	
定期点検実施台数	台	台	台	台	
うち 12月点検	台	台	台	台	

(バス・トラック共通)

対象となる「大型車両」は、「乗車定員30人以上のバス」及び「車両総重量8トン以上のトラック」のことをいう。

(点検後の留意点等)

① 点検整備作業終了後には、エンジン上やエンジンルーム内に、ウエス等可燃物の置き忘れがないかを確認する。
② フューエル・フィルタ、オイル・フィルタ等を交換したときは、必ず試運転して、燃料又はオイルのにじみや漏れがないかを確認する。
※ 試運転時、マフラ、テールパイプの接続部等から、排ガスが漏れていないかを確認。

※ 「不適合」があった台数を記入(複数の不適合箇所があっても1台と計上)

※ 下記にない不適合について「不適合」台数の総走行距離及び76車輪別

※ ご協力いただける場合は、「不適合」台数の総走行距離及び76車輪別

② 「定期点検実施台数」については3ヶ月間で定期点検を実施した全ての車両台数を記入してください。(3ヶ月間で同一車両に対して2回以上定期点検を行った場合も、1台として計上してください。)

点検の実施方法		必須記	
1台の自動車と同じ不適合が、複数箇所見つかった場合は、 1姓 として計上]		不適合	不適合別内
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	ホース・パイプの亀裂・損傷の有無を目視などで点検する。	ホース・パイプの亀裂・損傷	件
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	ホース及びパイプの亀裂・損傷の有無を目視などで点検する。	クラブの取付状態	件
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	パイプのクラブの取付けに緩みがないか、目視などで点検する。	クラブのゴムの劣化	件
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	ゴム等の劣化等によりホース及びパイプの固定に異状がないか、目視などで点検する。	クラブの取付状態	件
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	近年車は、クラブのゴムの変形や劣化(摩耗、硬化、欠損等)に注意する。	電気配線の干渉	件
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	エンジンルーム内の接続部に緩み、電気配線の損傷、クラブの緩み及び電気配線が他部品と干渉するおそれの点検を要する。	溝の深さ	件
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	エンジンルーム内の接続部に緩み、電気配線の損傷、クラブの緩み及び電気配線が他部品と干渉するおそれの点検を要する。	空気圧	件
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	エンジンルーム内の接続部に緩み、電気配線の損傷、クラブの緩み及び電気配線が他部品と干渉するおそれの点検を要する。	誤組	件
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	エンジンルーム内の接続部に緩み、電気配線の損傷、クラブの緩み及び電気配線が他部品と干渉するおそれの点検を要する。	緩み	件
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	エンジンルーム内の接続部に緩み、電気配線の損傷、クラブの緩み及び電気配線が他部品と干渉するおそれの点検を要する。	ボルト亀裂・損傷	件
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	エンジンルーム内の接続部に緩み、電気配線の損傷、クラブの緩み及び電気配線が他部品と干渉するおそれの点検を要する。	ボルト伸び	件
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	エンジンルーム内の接続部に緩み、電気配線の損傷、クラブの緩み及び電気配線が他部品と干渉するおそれの点検を要する。	他の部分との接触	件
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	エンジンルーム内の接続部に緩み、電気配線の損傷、クラブの緩み及び電気配線が他部品と干渉するおそれの点検を要する。	劣化	件
エンジンルーム内のエンジン下に燃料の漏れ形跡等がないか、注意して点検する。	エンジンルーム内の接続部に緩み、電気配線の損傷、クラブの緩み及び電気配線が他部品と干渉するおそれの点検を要する。	の緩み	件

③ 「不適合」の欄には、不適合があった台数を記入してください。ただし、複数の不適合箇所があっても1台と計上してください。

④ 「不適合別内訳件数」の欄には、それぞれの項目について内訳を記入してください。ただし、どの項目にも当てはまらない場合は、③「不適合」台数のみに記入し、内訳を記入いただく必要はございません。

⑤ 「総走行距離別」と「初度登録年別」の内訳についても記入してください。

制動装置のホース、パイプの損傷、オイル漏れ及び取付状態 (3月)	1 ホース、パイプ及び接続部に液漏れや損傷 2 パイプ及びホースが車体その他の部分と接触 3 ホースに劣化によるふくらみ、亀裂及び液漏れ 4 接合部及びクラブに緩みがないか 5 エアブレイキの場合、エア漏れがないか	非常口の扉の機能 (3月)	非常口の扉がスムーズに開き、確実に閉まる	車体車体の損傷 (3月)	フレーム、サイドメンバ、クロスメンバなどに腐る。	タービン・ロータの回転具合等 (12月)	バス輸入・販売事業者及びバス製作者が定めたターボチャージャー潤滑系の配管部品類
100万 km 超	台	100万 km 超	台	100万 km 超	台	100万 km 超	台
50超～100万 km	台	50超～100万 km	台	50超～100万 km	台	50超～100万 km	台
～50万 km	台	～50万 km	台	～50万 km	台	～50万 km	台
H18年以前	台	H18年以前	台	H18年以前	台	H18年以前	台
H18年	台	H18年	台	H18年	台	H18年	台
H19年	台	H19年	台	H19年	台	H19年	台
H20年	台	H20年	台	H20年	台	H20年	台
H21年	台	H21年	台	H21年	台	H21年	台
H22年	台	H22年	台	H22年	台	H22年	台
H23年	台	H23年	台	H23年	台	H23年	台